

1. JVA 関係

(1) 2022 年度決算報告

年度当初赤字予算であったが、入場料収入が大きく上回ったため最終的には 1 億 8,600 万円余りの黒字。

(2) 会長の選定について、川合俊一氏で決定 (2023.6.16)。

(3) JVA 組織基盤改革プロジェクトについて

各都道府県協会の法人化を軸に、MRS 登録の改革を行う。MRS で登録する際に、特に学校などでは指導者がまとめて登録しているケースが多くあるようで、JVA から配信される連絡が個々の選手に届いていないという問題がある。今後改めていきたい。

(4) コンプライアンス違反による処分決定

対象チーム	対象行為者	資格	違反行為	理事会処分決定
北海道内高等学校 女子バレーボール部	監督	JVA 公認審判員 資格の保有なし	暴言行為	譴責
兵庫県内高等学校 女子バレーボール部	監督	JVA 公認審判員 資格の保有なし	暴言行為	譴責
福井県内高等学校 女子バレーボール部	監督	公認バレーボールコーチ 1	暴力行為、身体的ハラスメント ・虐待	資格停止 6 ヶ月
栃木県内高等学校 男子バレーボール部	監督	公認バレーボールコーチ 1	暴力、ハラスメント、暴行その 他身体的虐待	資格停止 12 ヶ月

※ JSPO と協同認定しているスポーツ指導員資格保有者の処分は、JSPO が最終処分を行うため JSPO の処分決定後に JVA 理事会に報告している。

(5) 暴力撤廃アクションに力を入れたい。

2. 全国高体連関係

(1) 令和 8 年度近畿総体について

総合開会式：滋賀県、男子バレーボール：京都府、女子バレーボール：滋賀県

(2) 全国高校総体特別枠（追加校数）の統一基準について

令和 5 年度 200 以上のチーム登録があったのは、男女とも東京のみで、女子の神奈川県は 194、大阪は 199（共に 200 を割るのは 1 年目）。3 年連続で 200 を割ると、次の年に勧告がありその次の年から参加校数が 1 校減る。

(3) 体罰事案について、令和 4 年度はバレーが 9 件で最多、バスケットが 6 件、サッカー 4 件。

(4) 実施校協力金、2024 年度より再開。

(5) MRS 登録数（岡山県 2021/12/1 → 2022/12/1 → 2023/12/31）

	2021/12/1			2022/12/1			2023/12/31			昨年同時期の比較増減		
	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計
選手数	730	823	1,553	774	794	1,568	765	771	1,536	-9	-23	-32
チーム数	44	56	100	44	54	98	43	52	95	-1	-2	-3

※ 2023 年度全国 MRS 登録数 [男子；50,852 人、49,476 人]

※) 全国 (2022 → 2023) [選手数；男子 332 人減少、女子 2,897 人減少、全体で 3,229 人減少]
[チーム数；男子 24 校減少、女子 74 校減少、全体で 98 校減少]

3. 大会関係

(1) 全国高校総体

① 令和 6 年度北部九州総体

女子：令和 6 年 7 月 25 日（木）～ 29 日（月）

大分県中津市・日田市

男子：令和 6 年 7 月 31 日（水）～ 8 月 4 日（日）

大分県中津市・日田市

② 令和 7 年度中国総体

男子：令和 7 年 7 月 28 日（月）～ 8 月 1 日（金）

島根県松江市

女子：令和 7 年 8 月 5 日（火）～ 9 日（土）

岡山県岡山市

③ 令和 8 年度近畿総体

総合開会式：滋賀県、男子：京都府、女子：滋賀県

(2) 全日本バレーボール高等学校選手権大会

① 第 77 回全日本バレーボール高等学校選手権大会

日程：令和 7 年 1 月 5 日（日）～ 7 日（火）、11 日（土）、12 日（日）

場所：東京体育館

② 第 78 回全日本バレーボール高等学校選手権大会

日程：令和 8 年 1 月 5 日（月）～ 7 日（水）、10 日（土）、11 日（日）

(3) 国民スポーツ大会（佐賀県）

6 人制少年 令和 6 年 10 月 6 日（日）～ 9 日（水） 於：佐賀市

ビーチバレー [24 チーム] 令和 6 年 9 月 14 日（土）～ 17 日（火） 於：伊万里市

- (4) ビーチバレー（来年度から大会名称変更）
第23回全日本ビーチバレーボール高校男子選手権大会
日程：令和6年8月8日（木）～11日（日） 於：大阪府阪南市
第28回ビーチバレーボール高校女子選手権大会
日程：令和6年8月8日（木）～11日（日） 於：愛媛県伊予市

4. 競技関係

- (1) 令和6年度の使用球について
男子；ミカサ、女子；モルテン
- (2) ユニフォームのロゴについては、ベンチスタッフも選手同様に扱われる。プロトコールから試合終了までコントロールされ、コートサイドにいる補員についても同様である。
※競技者の禁止事項；「金品の支給、貸与等の物質的利益を受けること」
※「大会参加に関して、宣伝広告を行ったり金品の授与があってはならない」
- (3) インターハイで予選グループ戦に出場しないチームには、開会式の日には試合をする体育館での練習を割り当てるようにする。
- (4) 複数校合同チーム参加ガイドラインについて、人数の足りているチームと不足しているチームの編成を認めてほしい → 検討する
- (5) ジェンダーの問題については、中央団体の意見を確認しながら継続審議。

5. 審判関係

- (1) 2024年度はルールの変更・改正点は無し。
- (2) プロトコールでの握手を行うようにする。
- (3) オーバーハンドパスにおけるキャッチボールの判定基準の統一化。
- (4) スクリーンの取り扱いについて、ルールを正しく伝えてほしい。
(スクリーンの反則要件；サーバーを隠す、弾道を隠す、ネットを超えるまで隠す)
- (5) ビーチバレーの審判員の協力を高体連でもお願いしたい。

6. 強化指導普及関係

- (1) 強化事業の目的は、4つのステップを1サイクルとして継続的に長身選手・優秀選手の発掘・育成に努め、将来日本を代表する選手を輩出することを目的とする。各都道府県からの報告段階で、長身選手の推薦漏れがないように徹底する。
- (2) 来年度より、長身選手調査では、名前、学校名、学年（生年月日）、身長に指高を加える。また、調査対象を高校3年生までとする。第1次合宿では1、2年生を推薦する。
- (3) 全国高校選抜候補第一次合宿（9ブロック合宿）
・ブロック合宿補助金額の変更
中国ブロック；110万円→100万円（平成28年～）
100万円→130万円（令和5年度）
130万円→120万円（令和6年度～）
・推薦順位の決定基準について、選考基準を遵守すること。
- (4) 来年度、男子U18アジア選手権が男子インターハイの日程に被り、女子U18アジア選手権が総体関東予選と被っている。選手の選出が困難である。
男子U18アジア選手権：令和6年7月28日～8月4日（バーレーン）
女子U18アジア選手権：令和6年6月16日～23日（タイ）
- ①第20回2023全日本ジュニアオールスタードリームマッチ
日程：令和5年2月18日（土）～19日（日）
会場：パナソニックアリーナ、近畿大学
男子；神崎優（金光学園）
女子；井上凜香、河本菜々子、福村心優美（就実）
- ②令和4年度全国高校選抜候補第三次合宿全国高校バレーボール男女選抜強化合宿
日程：令和5年3月21日（火）～3月25日（土）
男子会場：パナソニック（株）エレクトリックワークス社 体育館（3/21・25）
生駒市スポーツ協会 総合S.C（3/22～23）
桃山学院高等学校体育館（3/24）
女子会場：パナソニック（株）エレクトリックワークス社 体育館
- ③令和5年度全日本高校選抜事前強化合宿及びタイ（バンコク）遠征
（男女）事前合宿 令和5年8月27日（日）～29日（火）
【場所】（男子）27日：大阪産業大学体育館、28日：近畿大学体育館
（女子）27日：龍谷大学体育館、28日：神戸親和大学体育館
タイ遠征 令和5年8月29日（火）～9月3日（日）
- ④令和5年度全国高校選抜候補第一次合宿 全国高校9ブロック合宿
日程：令和5年8月25日（金）～27日（日）
場所：猫田記念体育館
男子；佐々木優太、原田朋輝（岡山東商）、松本真和（関西）、神崎 優（金光学園）
女子；伊藤晴香、押川優衣、比留間美晴、福村心優美（就実）
指導研修者；遠藤靖崇（山陽学園）
（※ はブロックからの推薦選手）

- ⑤令和5年度全国高校選抜候補第二次合宿
第21回2024全日本ジュニアオールスタードリームマッチ
日程：令和6年2月17日（土）～18日（日）
会場：パナソニックアリーナ
男子；神崎優（金光学園）
女子；福村心優美、押川優衣（就実）、仙波こころ（就実）
※ 女子コーチ；水田智大（岡山県美作高校）
- ⑥令和5年度全国高校選抜候補第三次合宿全国高校バレーボール男女選抜強化合宿
日程：令和6年3月20日（水）～3月24日（日）
会場：和歌山ビッグホエール、和歌山ビッグウェーブ
- ⑦令和6年度全日本高校選抜男女海外遠征（予定）
事前合宿 令和6年8月25日（日）～27日（火）
海外遠征 令和6年8月27日（火）～9月1日（日）
- ⑧令和6年度全国高校選抜候補第一次合宿 全国高校9ブロック合宿
日程：令和6年8月23日（金）～25日（日）
場所：山口県 ゼオンアリーナ周南
- ⑨令和6年度全国高校選抜候補第二次合宿
第22回2025全日本ジュニアオールスタードリームマッチ
日程：令和7年2月15日（土）、16日（日）〔予定〕
※ 中国ブロックからの派遣コーチは無し
- ⑩令和6年度全国高校選抜候補第三次合宿全国高校バレーボール男女選抜強化合宿
日程：令和7年3月19日（水）～23日（日）〔予定〕

【岡山県高体連専門部委員長会議 報告（R6.1.31）】

1. 練習や試合中の事故防止 → 適切な練習や大会運営に留意
2. 体罰根絶に向けた指導の在り方
3. 県教委からの高体連への補助金引き下げ
全国大会派遣費 11,000円（1人）は、見直す時期にある
選手強化費も減額になる見込み

- ※ R7 総体に向けた令和6年度の取り組み
- ・役員養成事業（50万円）←県の補助
 - ・競技力向上（50万円）←県の補助
 - ・専門部補助費（20万円←県の補助 + 5万円←中国高体連）

【中国ブロック委員長会議 報告（R6.2.9）】

1. 猫田勝敏氏、国際バレーボール殿堂入り
2. 第76回中国大会 令和6年5月10日（金）～5月12日（日）
山口県 維新大晃アリーナ
3. ミニ国体（6人制） 令和6年8月17日（土）～8月18日（日）
島根県 島根県立浜山体育館
(ビーチバレー) 令和6年7月13日（土）～7月14日（日）
島根県 島根県立石見海浜公園特設会場
4. 中国ブロック合宿 令和6年8月23日（金）～8月25日（日）
山口県 ゼオンアリーナ周南
5. 第33回中国新人大会 令和7年2月7日（金）～9日（日）
広島県 会場未定
6. インターハイの関係で、令和7年と令和8年のブロック合宿開催県を入れ替える。
令和7年度：岡山県⇒鳥取県、令和8年度：鳥取県⇒岡山県
7. 令和6年度ドリームマッチ派遣コーチは、中国ブロックの割り当て無し。
R5年度⇒岡山県、R6年度⇒割り当て無し、以降は中国大会開催県より選出。
R7年度⇒島根県、R8年度⇒広島県

【チームの留意事項】

1. 「生徒引率・監督」の扱いについて
 - ①引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、岡山県高体連会長に事前に届け出ること。引率者は、全ての行動に対して責任を負うものとする。監督が非常勤講師の場合、別途引率責任者が必要である。
 - ②監督・コーチは、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。（外部指導者届出書を岡山県高体連バレーボール専門部委員長に提出すること）

2. ユニフォームについて
 - ①ユニフォームのシャツは、入れなくても良いデザインでも必ず入れる。ソックスも統一されていること。くるぶしソックスは着用禁止。シューズは統一されていないが良い。
 - ②襟元、袖口、パンツ裾から、サポーター以外がはみ出してはいけない。
 - ③ユニフォームにつけてよいのは、都道府県名、学校名、校章、法人名（学園名）のみである。
3. リベロプレーヤーについて
 - ①リベロプレーヤーは、他の選手と異なり、かつ、お互いに違うユニフォームを着用することができる。リベロプレーヤーの負傷交代に備えてベストの準備は必要（大会本部）。
 - ②リベロプレーヤーはチームキャプテンにもゲームキャプテンにもなれる。
 - ③登録できるリベロの人数
 - 1 2名以内・・・0、1、2名
 - 1 3名・・・2名（1名は不可）
 - 1 4名・・・2名
 - ④チーム構成員7名（正規プレーヤー6名＋リベロ1名）もしくはチーム構成員8名（正規プレーヤー6名＋リベロ2名）の場合、正規プレーヤーが負傷しゲームに復帰できなくなった場合には、リベロプレーヤーが正規プレーヤーに復帰できる。（高体連特別ルール）
4. ベンチスタッフの行動、服装
 - ①監督は、試合を妨げない、または遅延させない限り、アタックラインの延長戦からウォームアップエリアまでの、自チームベンチ前のフリーゾーン内で、立ちながらも歩きながらも指示を出すことができる。
 - ②ベンチスタッフの服装（ブロック大会以上）
 - ・監督とコーチは同じ服装
襟があるもの
 - ・マネージャーが教職員の場合は監督・コーチと同じ服装、生徒の場合は選手と同じジャージ等、監督・コーチと異なっても良い。
5. 審判団と監督のあいさつ
試合終了後、記録席で互いにあいさつを行うこと。

【表彰関係（敬称略）】

1. 全国高体連バレーボール専門部表彰
 - 海外派遣優秀選手
 - 第1回アジア U16 女子選手権大会参加選手；仙波こころ（就実）
 - 令和5年度全国高等学校総合体育大会男子バレーボール競技
優秀選手；池田耕大（金光学園）
 - 令和5年度全国高等学校総合体育大会女子バレーボール競技
優秀選手；井上凜香、福村心優美（就実）
 - 第76回全日本バレーボール高等学校選手権大会
 - 最優秀選手賞；福村心優美（就実）
 - 優秀選手賞；福村心優美、高橋凜（就実）
 - ベストリベロ賞；井上凜香（就実）
2. 岡山県高体連表彰
 - 全国大会優勝選手・指導者表彰
 - 就実高校女子バレーボール部
 - 指導者；西畑 美希
 - 選手；井上 凜香 河本菜々子 高橋 凜 福村心優美 比留間美晴 小林 柚葉
伊藤 晴香 牛田 音羽 川村 彩乃 築瀬 咲桜 大森 美羽 押川 優衣
岡崎 杏 石田 恵 仙波こころ 二宗 心音 小嶋 杏佳 水井 琥珀
高島 朱理
 - 専門部優秀選手
 - 男子；早瀬優星（金光学園）
 - 女子；井上凜香（就実）
3. 岡山県バレーボール協会優秀選手表彰
 - 男子；宇山友睦、山本朝日、佐藤悠翔、佐藤啓樹（関西）
菅野涼太郎（玉野光南）、一谷優陽（金光学園）
 - 女子；河本菜々子、岡崎杏、川村彩乃（就実）、井上愛教、山口瑞稀（山陽学園）
石井空（玉野光南）
 - ビーチバレー；男子 岩下瑠壺、片山大樹（玉野光南）
女子 仁吾友葉、兒嶋二菜（倉敷翠松）
 - 特別表彰；仙波こころ（就実）